

平成23年10月20日

保護者の皆様

仙台市立鶴巻小学校  
校長 狩野 孝彦

## 平成23年度 前期 学校評価 より

### 【学校評価（教職員自己評価）・児童アンケート集計結果について】

朝晩に吹く風には、肌に冷たささえ感じられるようになってまいりました。保護者の皆様には、いかがお過ごしでしょうか。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、心温まる励ましの言葉やご協力をいただきありがとうございます。

平成23年度前期の学校評価につきましてまとめましたのでご覧ください。詳しい検討対象とした項目は、協働型学校評価で特に重点的に児童の指導に取り組んでいるもので、今後の指導に生かしていきたいと考えた項目です。教員と児童のそれぞれの立場からの評価結果の分析・考察と今後の対応策等をまとめました。

ここにその結果をご報告いたします。そして、その結果をもとに、学校・保護者・地域が連携して、子供たちの指導に取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

重点的に検討する「協働型学校評価」項目について

### 進んで学習にチャレンジ！地域行事へ参加！

**学校** では

児童が学習習慣を身に付け、学習意欲を高めるために、算数科の少人数指導、基礎・基本の定着を図るすくすくタイムの指導、個に応じた内容で学習するキラキラタイムの指導等で学力向上を目指し、学習習慣の定着を図る取組をする。

生活科・総合的な学習の時間の指導を中心として、児童の心を育てる「心ほかほか大作戦」に取り組み、地域や外部講師と連携して体験学習を中心とした学習意欲を高める指導を行う。

家庭学習の習慣を身に付けさせるため、定期的に宿題を出す。

**家庭** では

家庭学習の習慣化を図るため、学校と協力して宿題へ取り組むよう声掛けをする。

家庭学習へ取り組むため、「家庭学習への取り組み」を参考にして家庭で学習する環境を整える。

**地域** では

まなびのひろば・児童館・放課後子どもクラブ等が協力して、放課後の学習習慣の定着に向けた活動に取り組むとともに、必要に応じて学習支援を行う。

地域スポーツクラブ「オレンジフィールド」による児童のクラブ活動への協力やスポーツフェスタ、長期休業中の高砂市民センター主催の各種講座、各地域子ども会行事への積極的な参加、PTA主催の文化行事「つるまきフェスタ」、学校施設開放委員会による「土曜自由開放活動」等を企画・運営し、子供の参加体制を整える。

なお、今回の学校評価の結果につきましては、本校ホームページにも掲載する予定です。

なお、鶴巻小学校では年2回（7月・12月）の学校評価を行っております。保護者・地域の皆様には、12月にアンケート調査という形でご協力いただく予定です。どうぞご協力をお願いいたします。皆様からいただきました貴重なご意見・ご感想を鶴巻小学校の教育活動に生かし、学校・保護者の皆様・地域の皆様で連携して、地域に根ざした学校づくりを進めていきたいと考えております。今後とも、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

## 学校評価（教職員自己評価）から

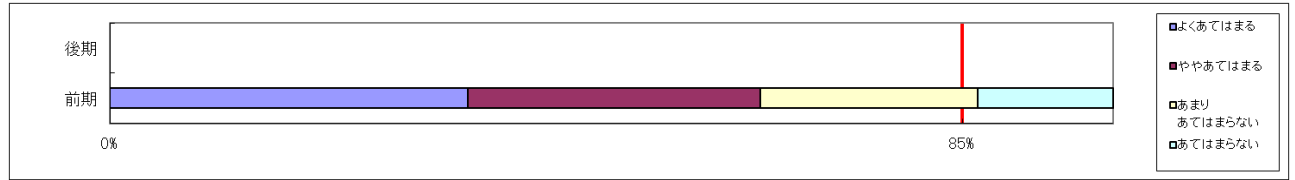
	④目指す学校像(子供が夢と希望をもち、楽しく学ぶ学校)に向けて日々取り組んでいるか。	3.17
	⑤目指す学校像(保護者や地域から信頼され、地域とともに歩む学校)に向けて日々取り組んでいるか。	3.06
学級	①学習の環境構成(教室経営)は適切であるか。	3.00
学年	②学年・学級間で共通理解のもとに教育活動が行われているか。	3.39
教科	①年間指導計画をもとに、計画的に時数の確保と進度の調整を図っているか。	3.29
	②年間指導計画をもとに、各種学力検査結果を生かした指導の工夫・改善を図った授業を展開しているか。	2.94
	③年間指導計画は、児童・保護者・地域の実態を踏まえて計画され、各学年で具体化され実践されているか。	3.24
	⑤観点別学習状況の評価規準を作成して評価し、その結果について検討し、指導の工夫・改善を図っているか。	2.81
	⑤家庭学習、すすくタイム、きらきらタイム等を通し、基礎学力の充実・向上に努めているか。	3.35
	⑦習熟度別学習、少人数指導など、個に応じた指導の充実に努めているか。	3.18
保護者	①学年、学級の様子や指導の方針などを、おたよりなどを通して理解していただいているか。	3.18
	②連絡帳や電話による保護者の申し出に迅速、適切に対応しているか。	3.47
	③授業参観、懇談会、家庭訪問などを通して、相互理解を図る努力をしているか。	3.29
	④PTA 活動では、協力体制が取れているか。	3.35
地域	①学校の様子や取組を学校だよりなどを通して理解していただいているか。	3.22
	②学校と地域の協力体制が図られているか。	3.17
	③ゲストティーチャーの招へいやシニア・町内会との交流活動などを学習に生かしているか。	3.00
協働型 学校 評価	<p>重点努力目標:「進んで学習にチャレンジ! 地域行事へ参加!」</p> <p>① 児童の学習習慣を形成するための学校・保護者・地域協働の取組</p> <p>② 市民センターや子ども会等の地域諸団体による行事や活動への積極的な参加</p> <p>学校では児童が学習習慣を身に付け、学習意欲を高めるために、算数科の少人数指導、基礎・基本の定着を図るすすくタイムの指導、個に応じた内容で学習するキラキラタイムの指導等で学力向上を目指し、学習習慣の定着を図る取組をする。</p> <p>生活科・総合的な学習の時間の指導を中心として、児童の心を育てる「心ほかほか大作戦」に取り組み、地域や外部講師と連携して体験学習を中心とした学習意欲を高める指導を行う。</p> <p>家庭学習の習慣を身に付けさせるため、定期的に宿題を出す。</p> <p>地域行事への参加呼びかけとあいさつ等のコミュニケーション能力の育成を目指す。</p>	3.00

学校では児童や地域の実態をふまえながら、各教科等の年間指導計画に沿って学習指導を展開しており、児童が興味を持つような内容や方法を工夫した授業を行おうと意識して指導に取り組んでいます。また、学校だよりや学年だより等を通じて家庭学習の大切さから、その習慣の定着をはかることへの協力をお願いしています。そのために、学年ごとに計画を立て定期的に宿題を出しています。その効果をさらに高めるねらいで、今年は「家庭生活を振り返ろう!!」チェックカードを使って、自分の生活を振り返る機会を設定しました。また、家庭学習や家庭生活のヒントにしてもらおうと「家庭学習のすすめ」を発行しました。今年も、学習指導の面では、算数科の少人数指導、基礎・基本の定着を図るすすくタイムの指導、個に応じた内容で学習するキラキラタイムの指導等で学力向上を目指して取り組んでいます。

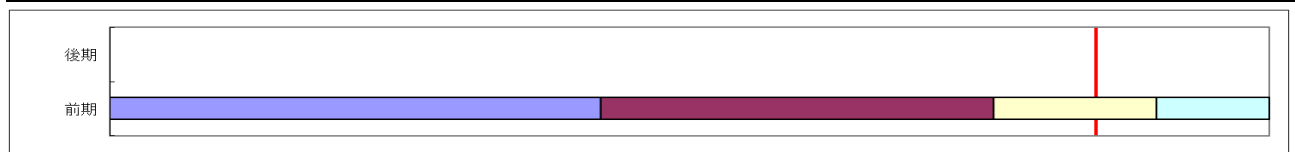
# 児童アンケート調査結果から

## 基本的な生活習慣と家庭学習の習慣化の実態

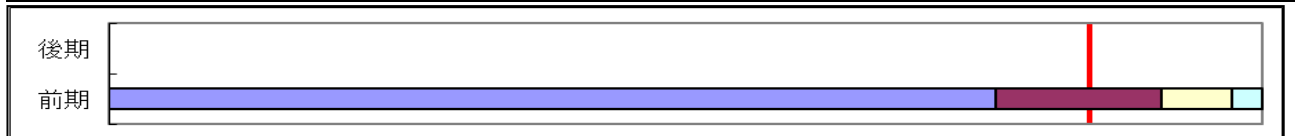
番	項目内容	対象	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	早寝をしている	前期	148	121	90	56
		後期				



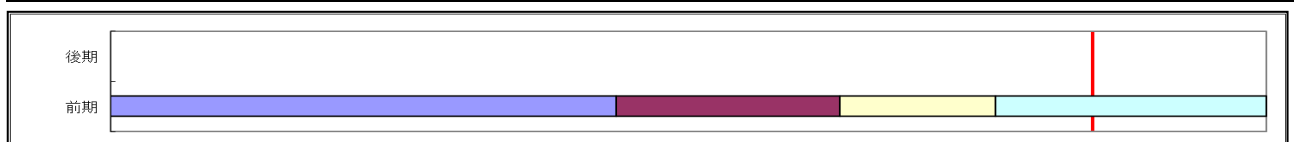
2	早起きをしている	前期	184	147	61	42
		後期				



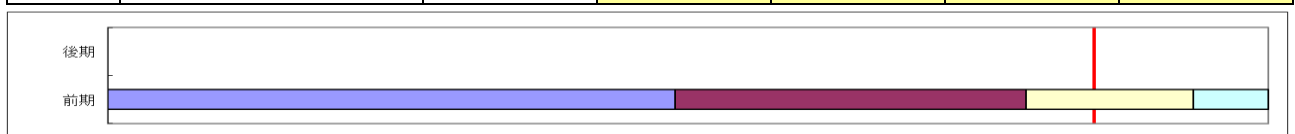
3	朝食を食べている	前期	326	61	26	11
		後期				



7	テレビとゲームは合わせて2時間以内に行っている	前期	185	82	57	99
		後期				



8	家庭学習への取り組み	前期	207	128	61	27
		後期				



各種調査から、文部科学省では学力向上の鍵は「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣を守ることだといっています。頭がすっきり立ち上がるためにも朝食をしっかり食べて、脳を活性化することが大事です。「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣がさらに身に付くよう、保護者の皆様のご協力をお願いします。また、家庭学習への取り組みがさらに確実に身に付くように、テレビやゲームの時間を短くすることにも、気を付けて取り組んで欲しいと思います。

これらのことは、ご家庭でもお子さんとの話題にしていいただければと思います。

家庭学習への取り組みには、鶴巻児童館や放課後子ども教室、まなびのひろば等のご協力も大きな力になっています。宿題を中心に学習している子供たちの相手をしていただき、学習意欲を高めていただいています。ありがとうございます。これからも、学校・保護者・地域で連携して子供たちの学習習慣の定着を図り、学習意欲を高めていきたいと思っています。

## 23年度 学校評価(教職員自己評価) I期(4~7月) 結果

### I 教育目標「夢と希望をもち、互いを思いやり、進んで学び、健康でたくましい子どもを育成する」

評価項目	評価
教育目標[夢と希望をもち、互いを思いやり、進んで学び、健康でたくましい子どもを育成する]	
①「互いを思いやる子供の育成」が日々の指導に生かされているか。	3.00
②「進んで学ぶ子供の育成」が日々の指導に生かされているか。	2.89
③「健康でたくましい子供の育成」が日々の指導に生かされているか。	3.00
④目指す学校像(子供が夢と希望をもち、楽しく学ぶ学校)に向けて日々取り組んでいるか。	3.17
⑤目指す学校像(保護者や地域から信頼され、地域とともに歩む学校)に向けて日々取り組んでいるか。	3.06

### II 組織・運営

対象	評価の観点	評価
校務 分掌	①組織が明確・適切で意欲的に取り組める環境になっているか。	2.89
	②教職員の協働性を高める工夫をし、効率的かつ機能的に教育活動を展開できているか。	3.00
会議	①朝の打ち合わせや三部会等の小会議は、有効に機能したか。内容は適切か。	2.56
	②職員会議や研究全体会等の大会議は、情報交換や課題検討の場として有効な機能を果たしているか。	2.94
学級 学年	①学習の環境構成(教室経営)は適切であるか。	3.00
	②学年・学級間で共通理解のもとに教育活動が行われているか。	3.39
事務	①諸表簿・諸会計の記入、整理、保管を適切に行っているか。	3.44
	②公文書の管理、電子データの作成、保管等を適切に行っているか。	3.44
運営	①学校運営にはPDCAマネジメントサイクルが機能しているか。	3.00

### III 校内研究

共同 研究	①研究主題の達成に向けて、校内研究の推進が、計画的、組織的に進められているか。	2.89
現職 教育	①教職員の資質向上のために適切な研修(蘇生法・生徒指導・夏季研修等)が計画、実施されているか。	3.21

### IV 教育課程(この項目のみ、学級担任や少人数担当等の立場でご記入ください)

日課表	①朝の活動、業間、給食時間(歯磨き)の取り方など、時程はよいか。	3.13
教科	年間指導計画の活用	
	①年間指導計画をもとに、計画的に時数の確保と進度の調整を図っているか。	3.29
	②年間指導計画をもとに、各種学力検査結果を生かした指導の工夫・改善を図った授業を展開しているか。	2.94
	③年間指導計画は、児童・保護者・地域の実態を踏まえて計画され、各学年で具体化され実践されているか	3.24

	④「児童による授業評価」を行い、日々の授業に生かしているか。	2.65
	⑤観点別学習状況の評価規準を作成して評価し、その結果について検討し、指導の工夫・改善を図っているか。	2.81
	⑤家庭学習、すすくタイム、きらきらタイム等を通し、基礎学力の充実・向上に努めているか。	3.35
	⑦習熟度別学習、少人数指導など、個に応じた指導の充実に努めているか。	3.18
	⑧体力調査の結果をもとに、業間、日常の体育的活動を通して、体力の向上を図っているか。	2.94
道徳	①道徳の時間の時数を確保しているか。	3.31
	②資料や「心のノート」、体験活動などを通して、道徳的判断力や実践力を高める指導ができているか。	2.81
総合	①年間の計画カリキュラムを活用し、計画的でねらいの明確な実践ができているか。	3.13
	②体験的、問題解決的な学習の展開を図り、自ら学び、自ら考える力を育てているか。	3.06
	③仙台自分づくり教育・キャリア教育の視点から、外部の人材を活用したり地域の教育資源を生かしたりして、教育活動を展開しているか。	2.88
外国語	①外国語を通じて、言語や文化についての体験的理解を深めようと指導を工夫しているか。	2.92
	②外国語の音声や表現に親しみながら、コミュニケーション能力の育成を図っているか。	3.00
児童会	①各委員会活動は、適切な支援のもと自主的に活動しているか。	2.78
	②児童会行事(鶴巻まつり)を通して、学年同士、異学年同士が仲良くしているか。	3.22
学級活動	①話合いの方法を理解し、活発に話合い活動を行っているか。	2.81
	②教師の指導のもと、係活動に進んで取り組むことができているか。	3.06
クラブ	①構成人数や活動場所、指導体制は適切か。	3.25
	②自発的・自治的に活動しているか。	3.13

## V 各種指導

保健	①けがや病気の対応、心のケアや健康相談等は体制が整備され実施されているか。	3.13
	②体育科、特別活動などの授業を通し、健康教育(体力向上・健康保持等)の推進が図られているか。	3.19
	③人間尊重の精神を基盤とする性教育の充実が図られているか。	2.87
	④学校保健計画を作成し、健康診断の結果等を踏まえた保健指導を行っているか。	3.13
安全	①校庭や校舎内での安全な遊び(遊具の使い方・室内での過ごし方等)ができているか。	2.50
	②安全計画・防災マニュアル等が整備・活用され、地震や火事、不審者侵入などの場合の避難の仕方が理解できているか。	3.31
	③安全点検の内容や方法は適切か。	2.63
	④登下校の安全指導がきちんとできているか。	2.94
	⑤過去に発生した事故の事例と対応について研修し、学校教育計画に明記しているか。	2.93
	⑥危険予知能力や危険を回避する態度の育成に努めているか。	3.00
清掃	①日々の活動において、意義や手順、分担などを理解し、進んで取り組んでいるか。	2.88
生徒指導	①教職員の共通理解・共通行動が図られているか。(含む鶴巻小学校の約束)	3.31
	②児童が悩みなどを相談しやすい環境作りや声がけを行っているか。	3.25
	③不登校や教育相談などの校内体制が適切であるか。	3.13
	④基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯も含む)が身に付いているか。	2.63

	⑤問題行動等の状況把握に努め、迅速かつ適切な指導がなされているか。	2.88
	⑥家庭や地域、専門機関との連携が図られ、児童の生活習慣に生かされているか。	2.87

## VI 特別支援教育

支援体制	①教職員が個々の児童の障害を正しく理解し、支援のための取組が共通認識されているか。	3.22
	②特別支援コーディネーターを生かした校内支援体制が機能しているか。	3.18
指導計画	①個別の指導計画を作成して実施し、見直し・改善を図って、日々の指導に生かしているか。	3.24
	②個別の指導計画について、教職員の共通理解が図られているか。	3.06
	③個別の指導記録を累積しているか。	3.19
啓発連携	①児童同士が交流する機会、交流教育の推進が図られているか。	3.22
	②関係機関との連携や校種間の連携が図られているか。	3.00
	③特別支援教育に関する啓発活動を、保護者や地域住民に行っているか。	3.00

## VII 教育諸活動

食育	①食生活についての理解が深まり、望ましい習慣が身に付いているか。(含む早寝・早起き・朝ごはん)	2.50
図書館	①児童が図書に親しみ、読書に対する意識や関心が高まってきているか。	3.39
	②図書資料を調べ学習などに活用しているか。	2.88
視聴覚	①授業の中で視聴覚教材や機器の活用が図られているか。	3.06
情報	①情報モラルを理解し、情報活用能力の育成を図ることができているか。	2.82
掲示	①教室や分担場所での掲示を工夫し、潤いのある学習環境づくりに努めているか。	2.94
環境緑化	①環境についての関心を高めることができているか。	3.06
	②花壇や畑を有効活用できているか。	3.06
国際理解	①英語活動を通して、異文化や人と関わり合う楽しさを味わわせているか。	2.79
福祉	①日々の学習や学校生活の中で、福祉に対する関心を高めることができているか。	3.06
人権	①自他の違いを認め合う豊かな心が育っているか。	2.94
その他	①音楽朝会の機会などを生かし、朝、帰りの会などで、日常的に歌に親しむ機会をもっているか。	3.12
	②自分づくり教育の趣旨を生かし、児童の実態に即した声かけや日常の指導を実践しているか。	3.00

## VIII 保護者や地域との連携

保護者	①学年、学級の様子や指導の方針などを、おたよりなどを通して理解していただいているか。	3.18
	②連絡帳や電話による保護者の申し出に迅速、適切に対応しているか。	3.47
	③授業参観、懇談会、家庭訪問などを通して、相互理解を図る努力をしているか。	3.29
	④PTA 活動では、協力体制が取れているか。	3.35
地域	①学校の様子や取組を学校だよりなどを通して理解していただいているか。	3.22
	②学校と地域の協力体制が図られているか。	3.17
	③ゲストティーチャーの招へいやシニア・町内会との交流活動などを学習に生かしているか。	3.00

## IX 学校評価と公表について

評価	①学校評価(教職員・児童・学校関係者)の項目・内容や実施時期は適切であるか。	3.17
公表	①各評価結果の公表の仕方(学校運営・教育活動上の問題点を中心として予定)は適切であるか。	3.11

## X 協働型学校評価

協働型 学校 評価	重点努力目標:「進んで学習にチャレンジ! 地域行事へ参加!」	3.00
	① 児童の学習習慣を形成するための学校・保護者・地域協働の取組 ② 市民センターや子ども会等の地域諸団体による行事や活動への積極的な参加 学校では児童が学習習慣を身に付け、学習意欲を高めるために、算数科の少人数指導、基礎・基本の定着を図るすくすくタイムの指導、個に応じた内容で学習するキラキラタイムの指導等で学力向上を目指し、学習習慣の定着を図る取組をする。 生活科・総合的な学習の時間の指導を中心として、児童の心を育てる「心ほかほか大作戦」に取り組み、地域や外部講師と連携して体験学習を中心とした学習意欲を高める指導を行う。 家庭学習の習慣を身に付けさせるため、定期的に宿題を出す。 地域行事への参加呼びかけとあいさつ等のコミュニケーション能力の育成を目指す。	

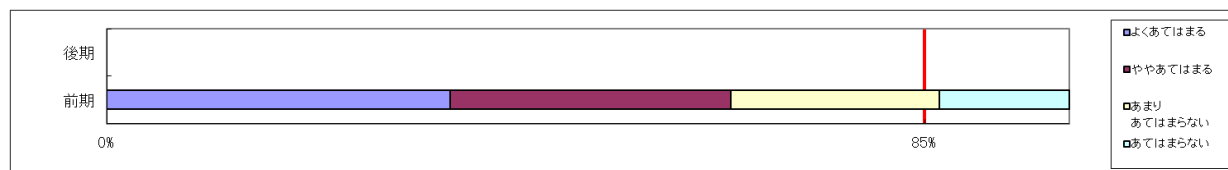
## XI 施設・設備

校舎	①定期的に点検を実施し、環境整備や補修営繕は適切に行われているか。	2.94
教室	②教室や特別教室などの管理運営は適切に行われているか。	3.00
教材・教具	①教材・教具の整備や保管はよいか。	2.88

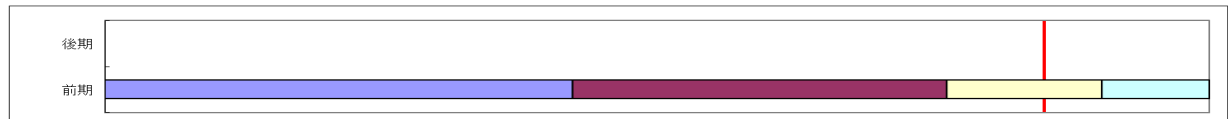
# 平成 23 年度 学校評価(家庭生活習慣について)

## 全校児童アンケート

番	項目内容	対象	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	早寝をしている	前期	148	121	90	56
		後期				



2	早起きをしている	前期	184	147	61	42
		後期				



3	朝食を食べている	前期	326	61	26	11
		後期				



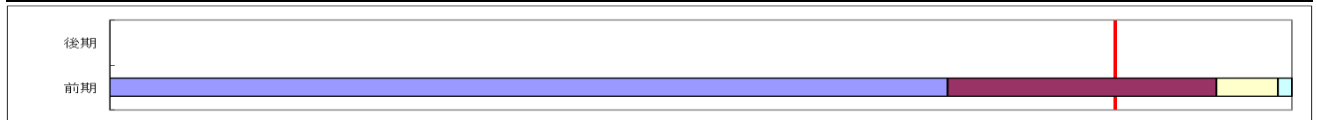
4	お手伝いをしている	前期	197	113	75	38
		後期				
5	家族で食事をしている	前期	264	101	35	23
		後期				
6	食後に歯みがきをしている	前期	256	98	36	33
		後期				
7	テレビとゲームは合わせて2時間以内になっている	前期	185	82	57	99
		後期				
8	家庭学習への取り組み	前期	207	128	61	27
		後期				

## 平成 23 年度 学校評価(学校生活・学習面について)

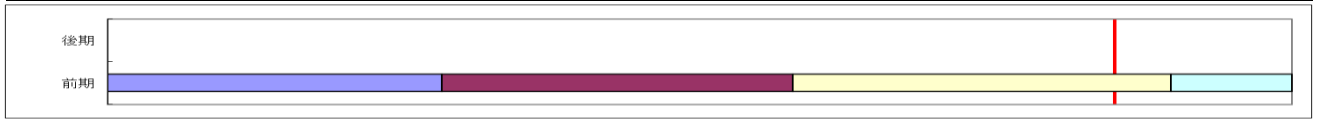
### 全校児童アンケート

番	項目内容	対象	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	学校の勉強は楽しい	前期	200	154	48	22
		後期				
<ul style="list-style-type: none"> <li><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #4a7ebb; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> よくあてはまる</li> <li><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #800000; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> ややあてはまる</li> <li><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ffff00; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> あまりあてはまらない</li> <li><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #00bfff; border: 1px solid black; margin-right: 5px;"></span> あてはまらない</li> </ul>						

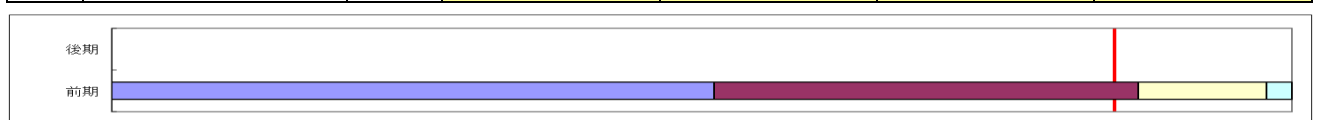
2	学校の行事は楽しい	前期	302	97	22	5
		後期				



3	授業中進んで発表する	前期	119	125	135	43
		後期				



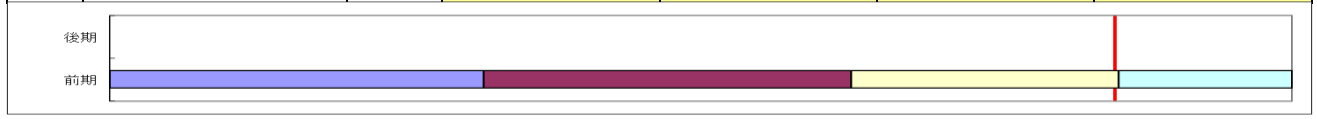
4	友達の意見や発表をよく聞く	前期	216	152	46	9
		後期				



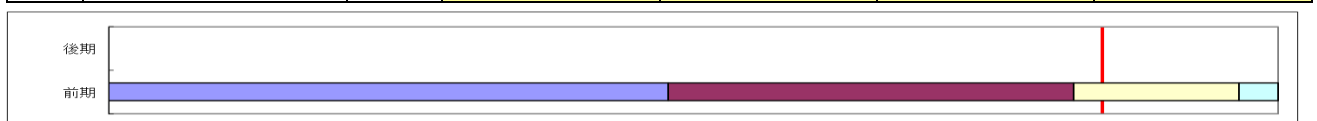
5	授業中先生の話をしっかり聞く	前期	224	162	30	8
		後期				



6	学級の友達は励ましてくれる	前期	134	132	96	62
		後期				



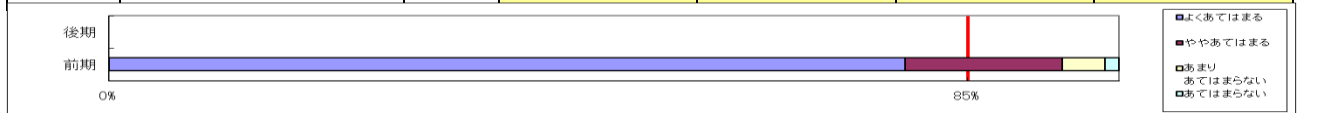
7	忘れ物に気を付けている	前期	203	147	60	14
		後期				



8	係の仕事を最後までする	前期	268	113	33	10
		後期				



番	項目内容	対象	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
9	友達となかよく遊ぶ	前期	334	66	18	6
		後期				



■よくあてはまる  
 ■ややあてはまる  
 □あまりあてはまらない  
 □あてはまらない

